

1 Acrobat4.0 編

1.1 フォント置き換えテーブルの編集

PDF ファイルを作成するには、Acrobat 4.0 または 5.0 がインストールされている事が前提です。

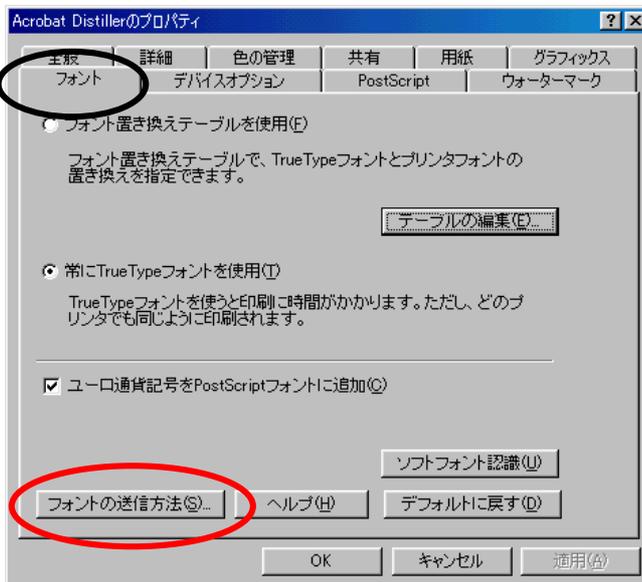
Acrobat をインストール後は、プリンタに Acrobat Distiller が追加されます。

以下は PDF に和文 TrueType フォントを埋め込むための設定です。

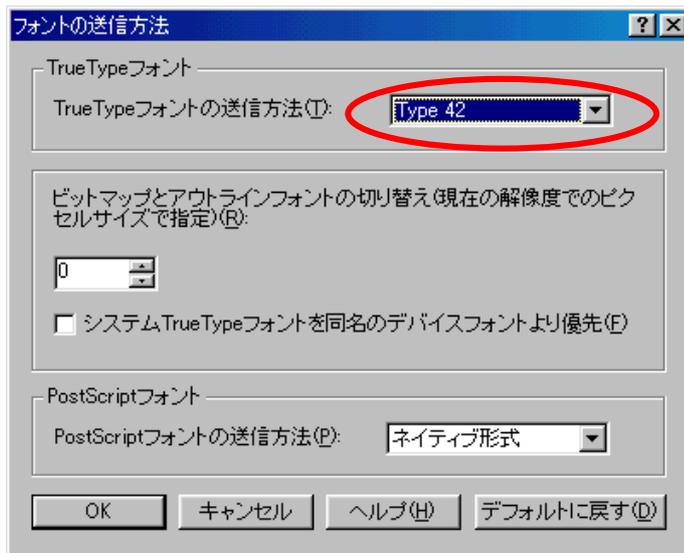
1. スタート>設定>プリンタをクリックします。



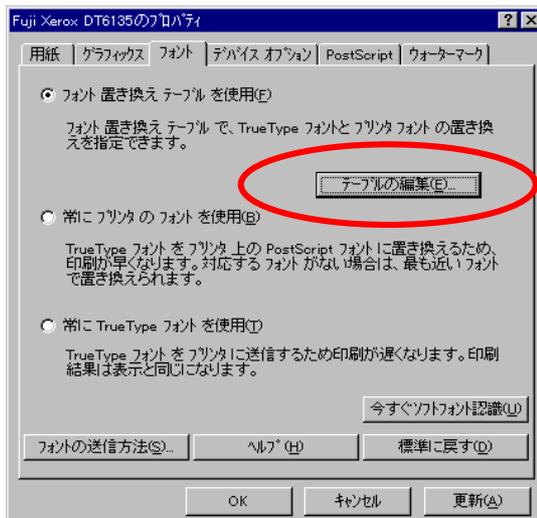
2. Acrobat Distiller のプロパティを選択してフォントタブの「フォントの送信方法」をクリックします。



3. 「TrueType フォントの送信方法」で”Type42”を選択して「OK」をクリックします。



4. 「フォント置き換えテーブルを使用」が選択されていることを確認し、「テーブルの編集」をクリックします。



5. フォント置き換えテーブルから「MS ゴシック」、「MS 明朝」を選択し、「置き換えるプリンタフォント」で”送信形式 Type42”を選択して「OK」をクリックします。



1.2 Acrobat Distiller 4.0 の設定

PDF にフォントを埋め込むことから、Acrobat 4.0J を推奨します。

[注意] 埋め込み許可されていないフォントは埋め込みできません。

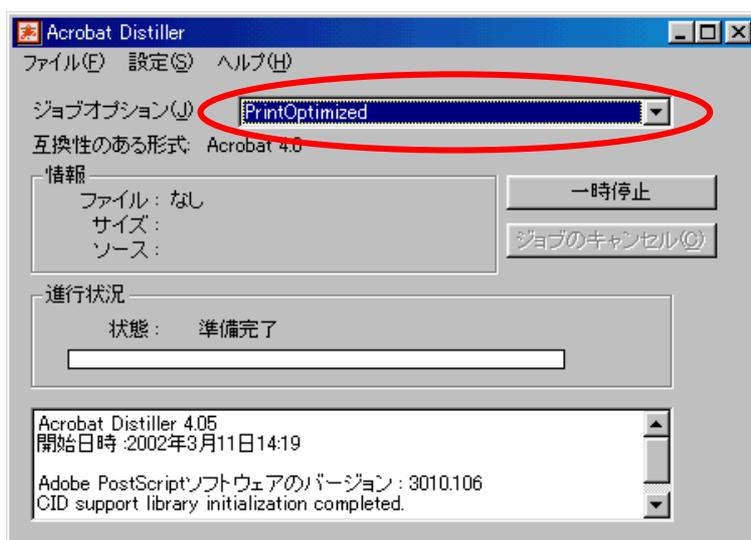
必ず「2.3 PDF の作成手順と確認」を参照して Log ファイルを確認して下さい。

また、埋め込めなかったフォントは別のフォントに置き換えられます。

以下に Acrobat Distiller の設定内容を記述します。

ジョブオプションの設定は、DocuTech へ出力する PDF を作成する場合の推奨値です。

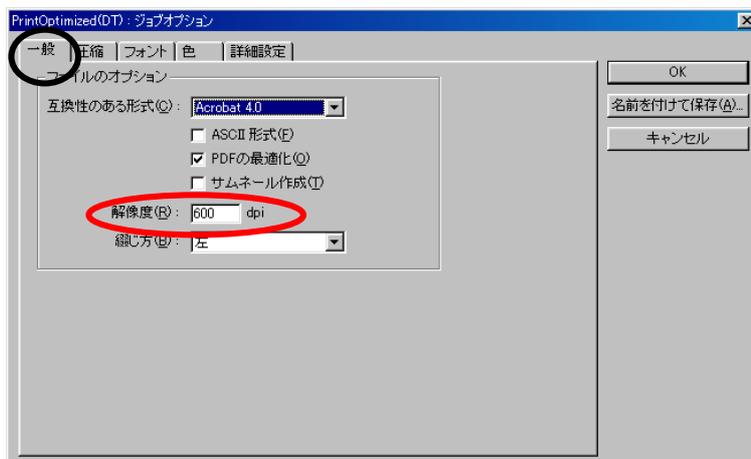
1. Acrobat Distiller を起動し、ジョブオプションで「Print Optimized」を選択します。



2. 設定のジョブオプションを選択します。

「一般」タブをクリックします。

解像度 600dpi に変更して「OK」をクリックします。



3. 「圧縮」タブをクリックします。

白黒ビットマップ画像のリサンプル解像度を 600dpi に変更します。

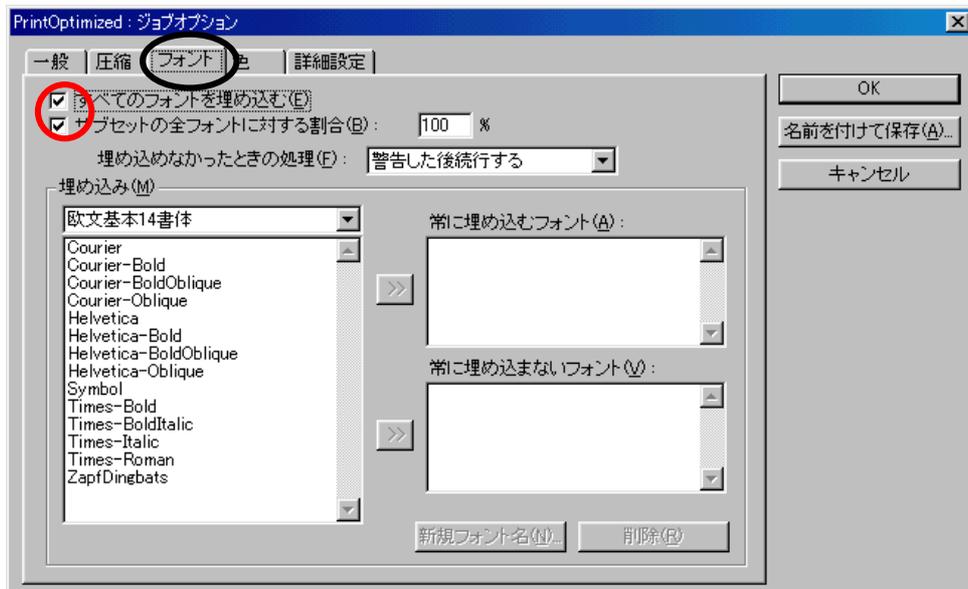
その他の設定は、すべて以下のとおりチェックして「OK」をクリックします。



4. 「フォント」タブをクリックします。

「すべてのフォントを埋め込む」にチェックします。

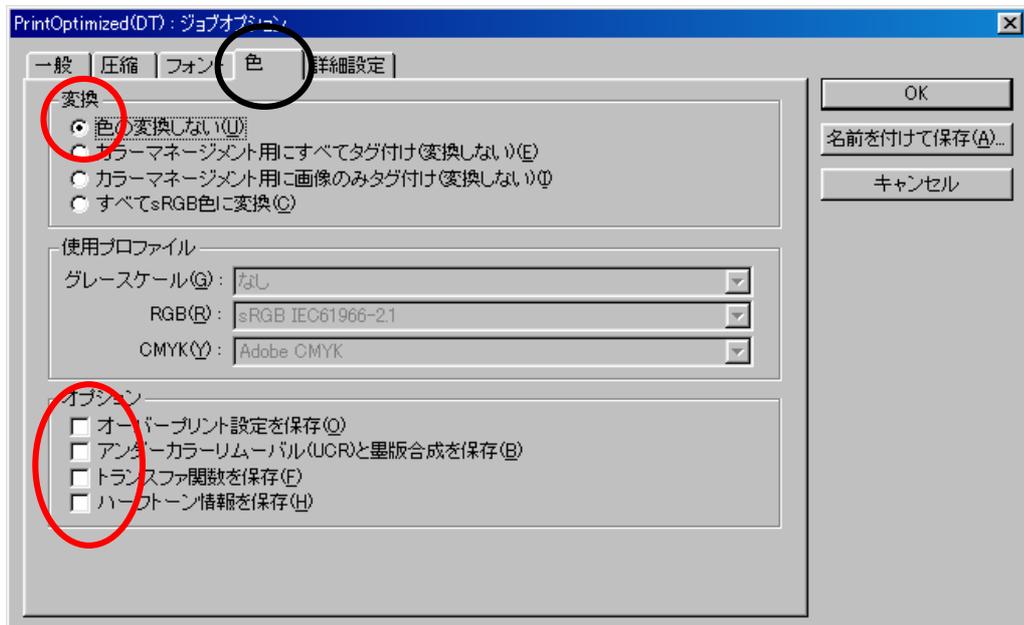
「埋め込めなかったときの処理」は“警告した後続行する”を選択して「OK」をクリックします。



5. 「色」タブをクリックします。

「色の変換しない」をチェックします。

オプションのチェックをすべて外して「OK」をクリックします。

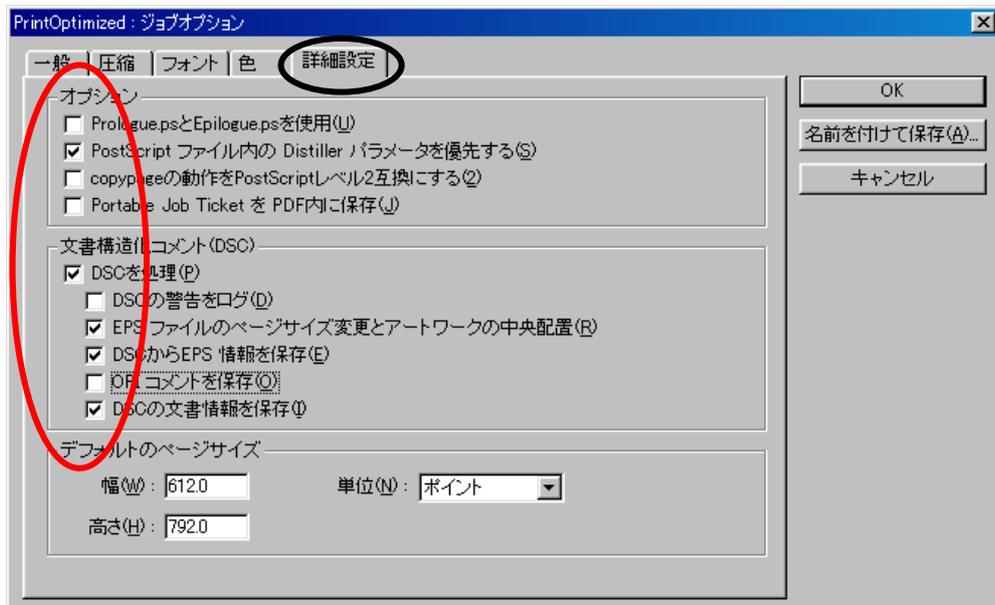


6. 「詳細」タブをクリックします。

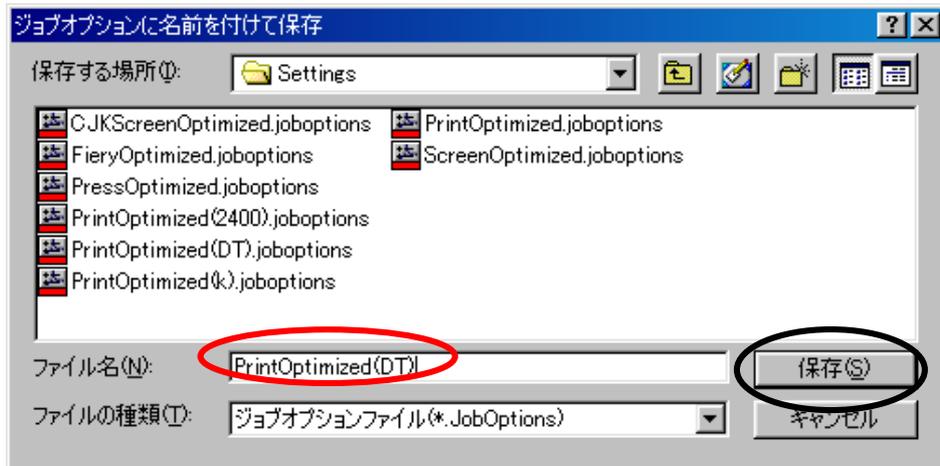
「coppypage の動作を PostScript レベル 2 互換にする」のチェックを外します。

「Portable Job Ticket を PDF 内に保存」のチェックを外して「OK」をクリックします。

「OPI コメントを保存」のチェックを外します。



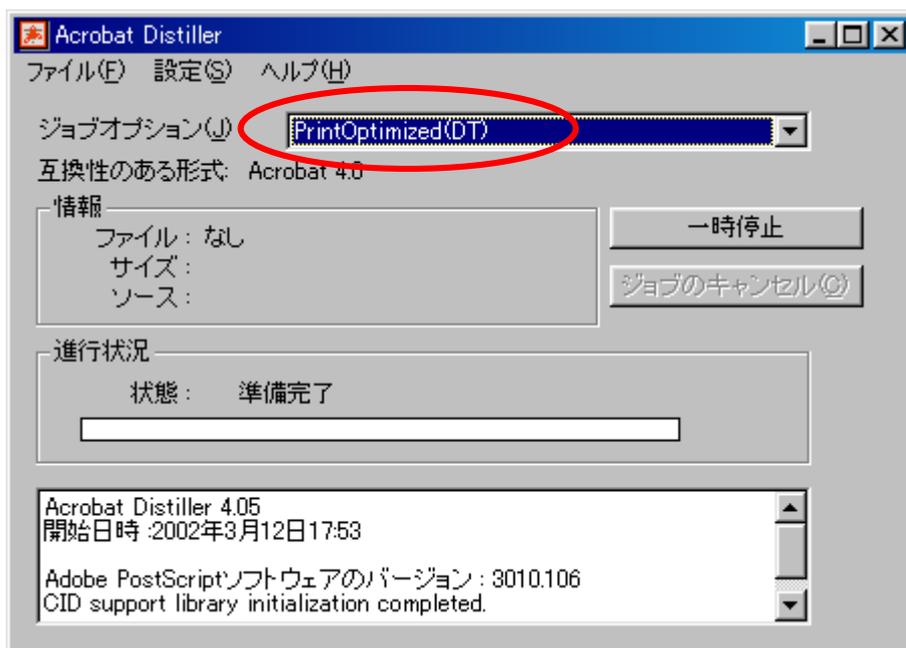
7. 「OK」をクリックすると以下のダイアログがでますので、ファイル名に(DT)を追加して「保存」をクリックします。



8. ジョブオプションの設定が以下の表示に変わります。

以後は、このジョブオプションを選択できます。

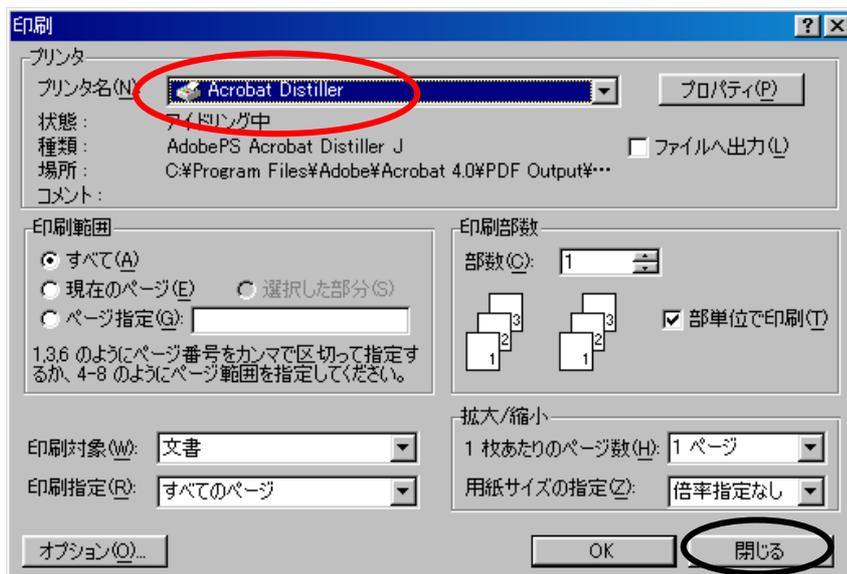
入稿用の PDF を作成する場合は、必ずこのジョブオプションを選択して下さい。



9. Acrobat Distiller を閉じます。

1.3 PDF の作成手順と確認

1. 入稿するドキュメントを開き、ファイルメニューの印刷から「Acrobat Distiller」を選択して「閉じる」をクリックします。

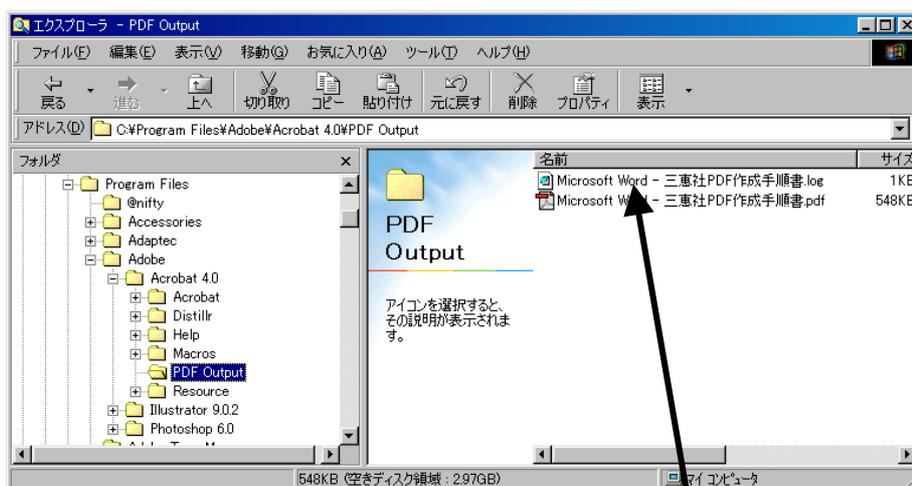


2. 体裁（レイアウト）が変化しますので、「印刷プレビュー」でレイアウトを確認します。
必要に応じて、本文の体裁を修正します。
3. 再度、ファイルメニューの印刷から Acrobat Distiller を選択して、「OK」をクリックします。
4. Acrobat が起動して、PDF が開きます。

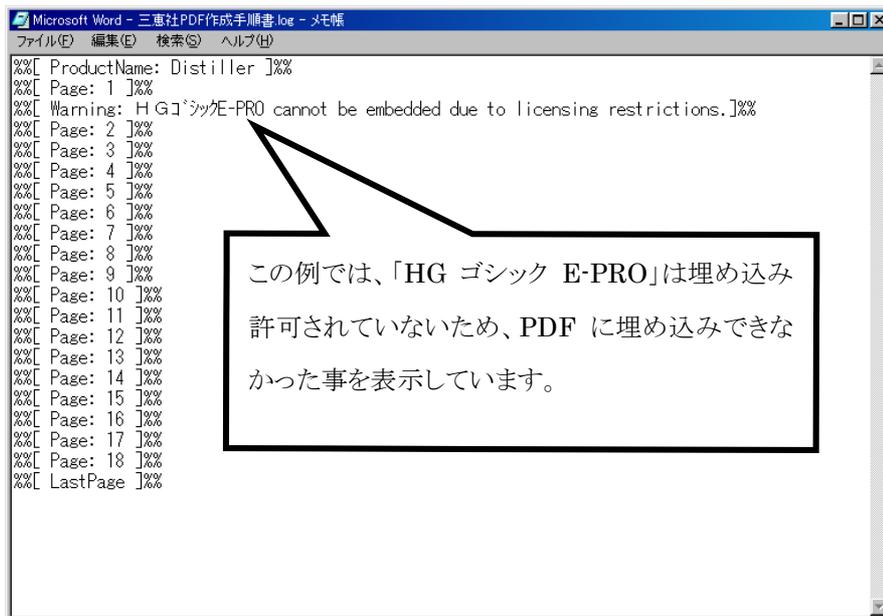
Acrobat をインストールした、以下のフォルダに PDF が作成されます。

(例 C:\Program Files\Adobe\Acrobat 4.0\PDF Output)

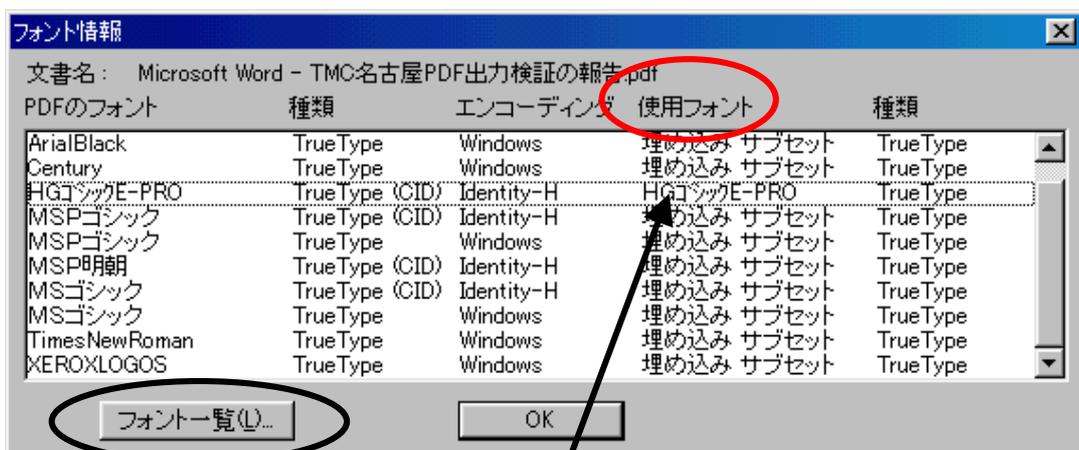
エクスプローラで該当するフォルダを選択します。



5. Log ファイルが作成されますので、エラー表示を確認して下さい。



6. 作成された PDF を開きファイルメニューの「文書情報」から「フォント」を選択します。
「フォント一覧」をクリックして「使用フォント」に埋め込みサブセットが表示されている事を確認します。
「注意」 PDF のすべてのページを一度表示させないと「使用フォント」がすべて表示されません。



—ご注意—

「埋め込みサブセット」が表示されていない場合は、別のフォントに置き換えて印刷します。

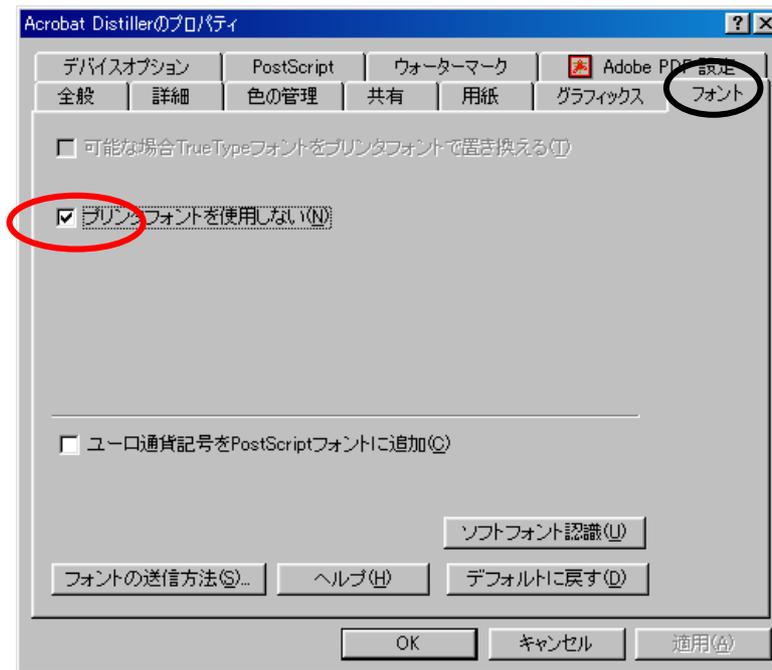
フォントを置き換えることにより、ドキュメントの体裁(レイアウト)が変化することがありますので、予めご了承ください。

2 Acrobat 5.0 編

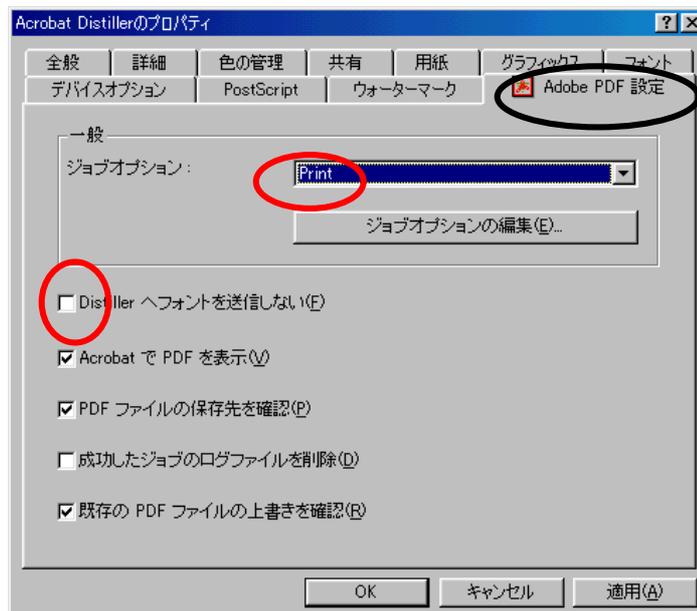
2.1 Acrobat Distiller 5.0 の設定

以下は Acrobat 5.0 での Distiller の設定手順について記述します。

1. スタート>設定>プリンタをクリックして、Acrobat Distiller のプロパティをクリックします。
「フォント」タブをクリックして、「プリンタフォントを使用しない」をチェックして「OK」をクリックします。



2. 「Adobe PDF 設定」タブをクリックして、ジョブオプションを「Print」に変更します。
「Distiller へフォントを送信しない(N)」のチェックを外して「OK」をクリックします。

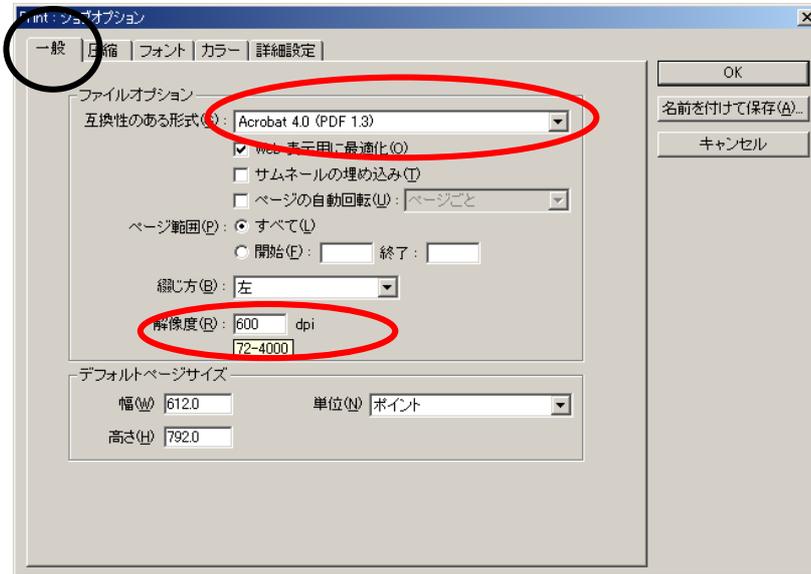


3. 上記の「ジョブオプションの編集」をクリックします。

「一般」タブをクリックします。

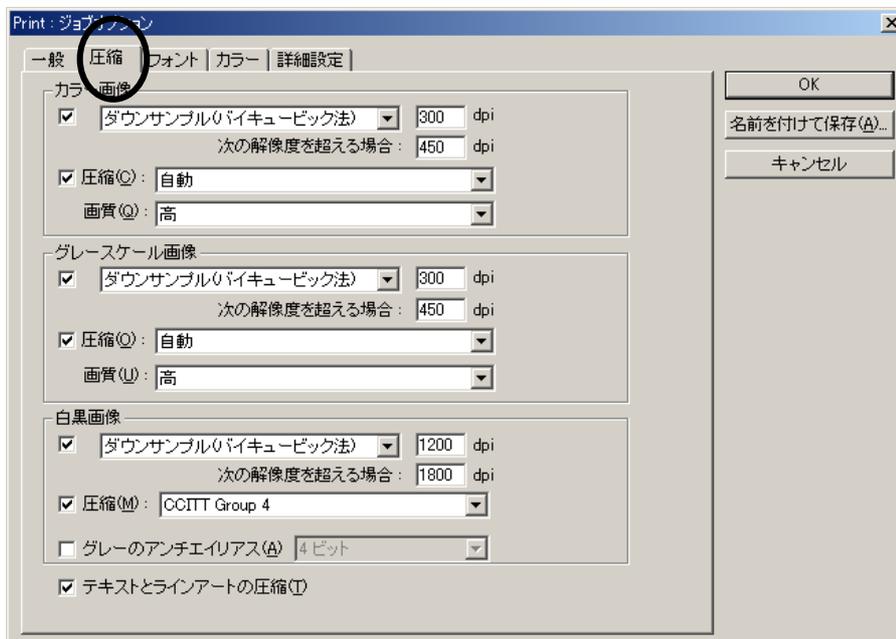
「互換性のある形式」は Acrobat 4.0(PDF 1.3)を選択します。

以下の「解像度」を 600dpi に変更して「OK」をクリックします。



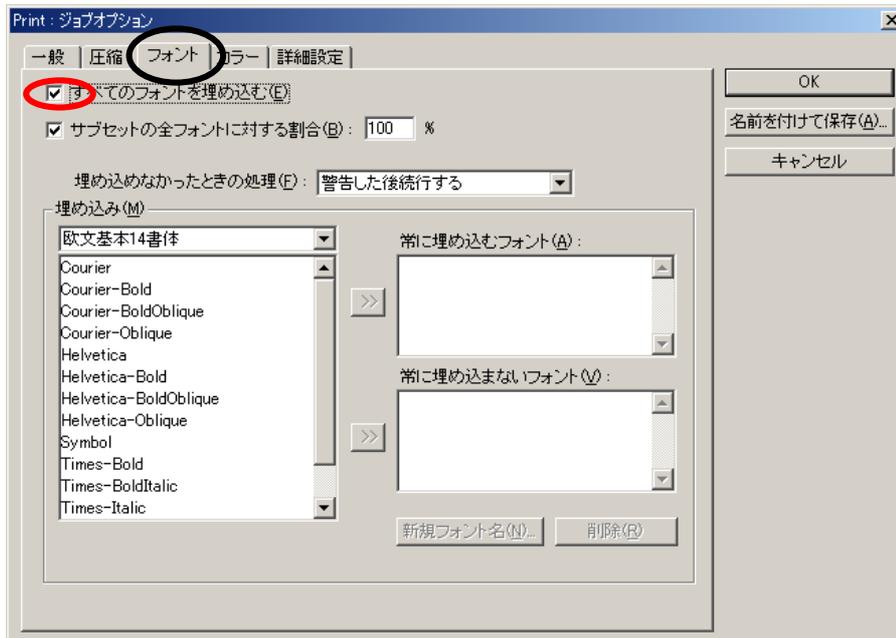
4. 「圧縮」タブをクリックします。

以下の設定内容になっていることを確認して「OK」をクリックします。



5. 「フォント」タブをクリックします。

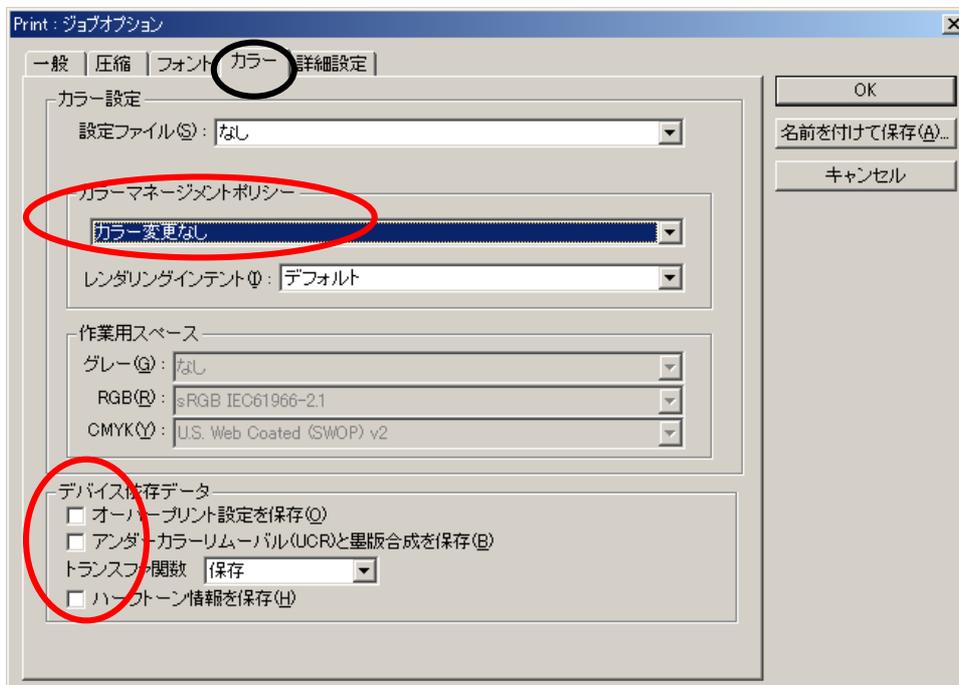
「すべてのフォントを埋め込む」にチェックして「OK」をクリックします。



6. 「カラー」タブをクリックします。

カラーマネージメントポリシーを「カラー変更なし」に変更します。

「デバイス依存データ」のチェックをすべて外して「OK」をクリックします。



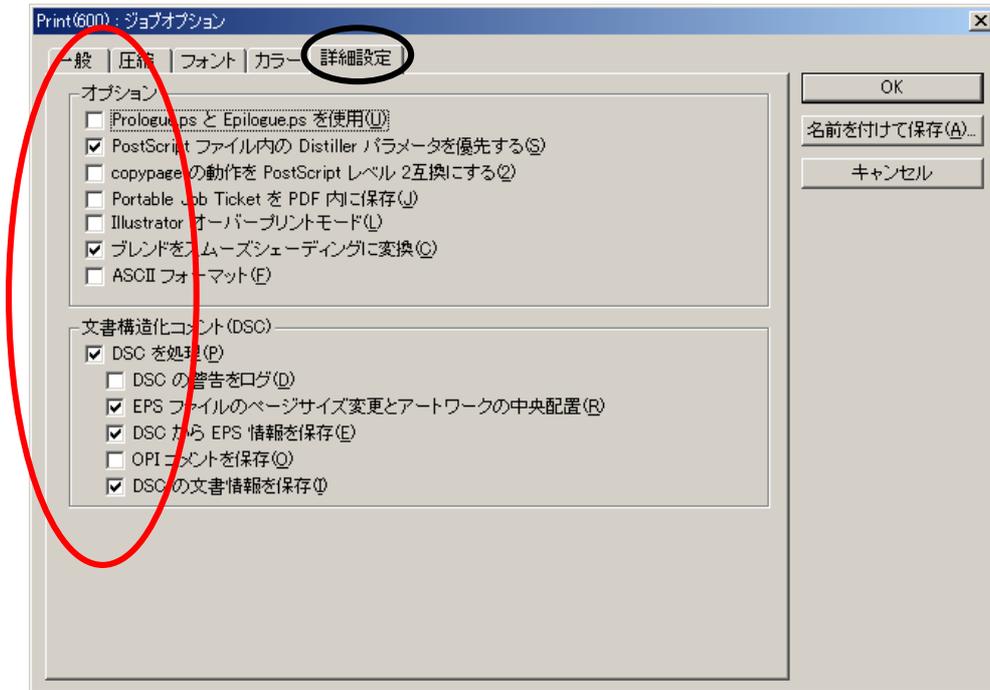
7. 「詳細設定」タブをクリックします。

「coppage の動作を PostScript レベル 2 互換にする」のチェックを外します。

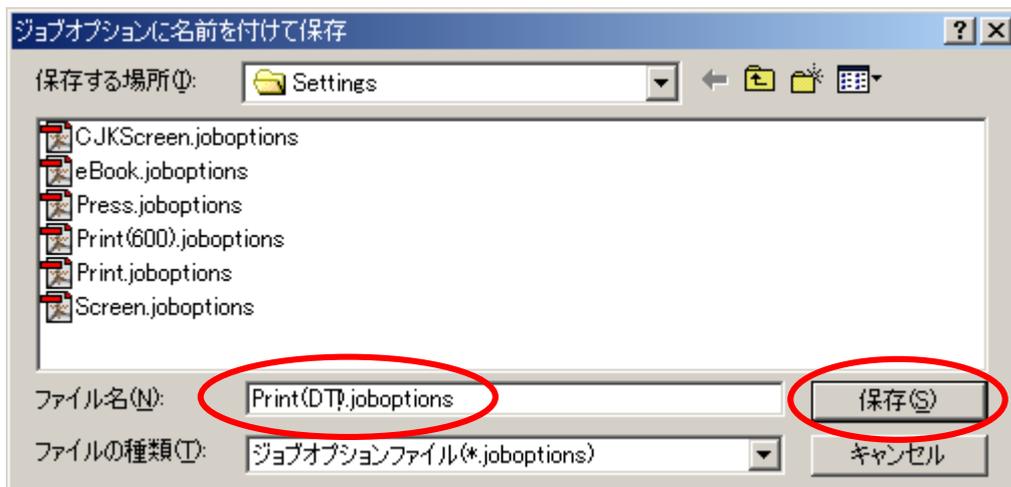
「Portable job Ticket を PDF 内に保存」のチェックを外します。

「Illustrator オーバープリントモード」のチェックを外します。

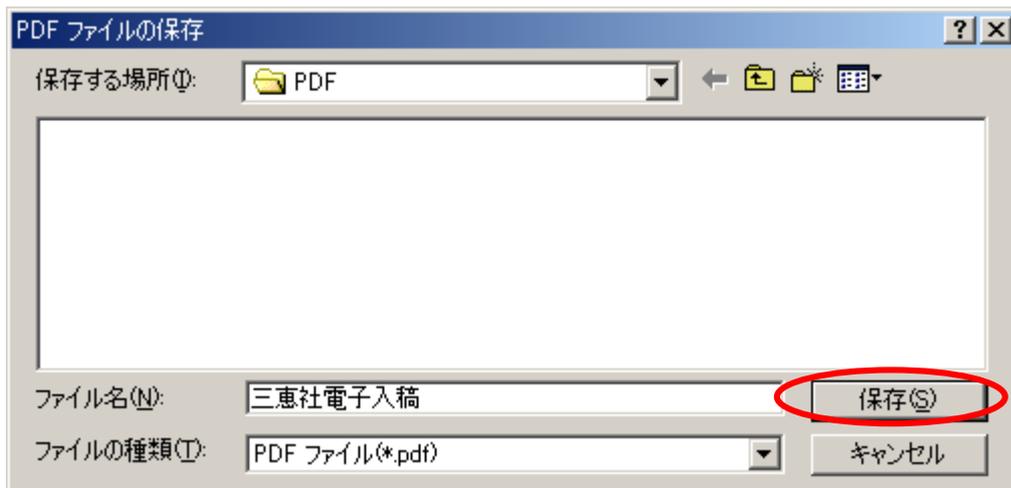
「OPI コメントを保存」のチェックを外して「OK」をクリックします。



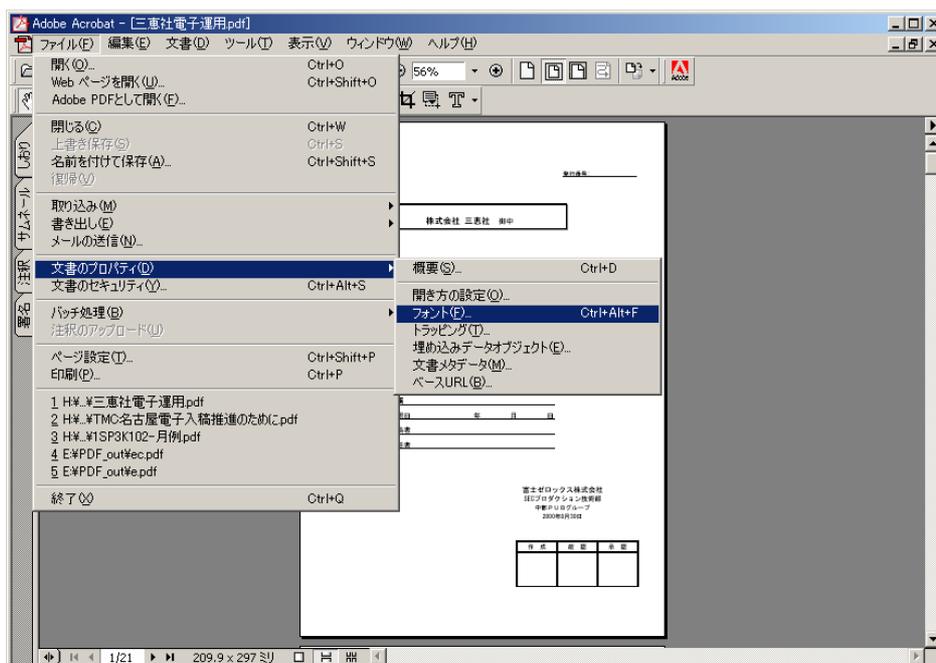
8. 「ジョブオプションに名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されたら、Print(DT).joboptions を入力して「保存」をクリックします。



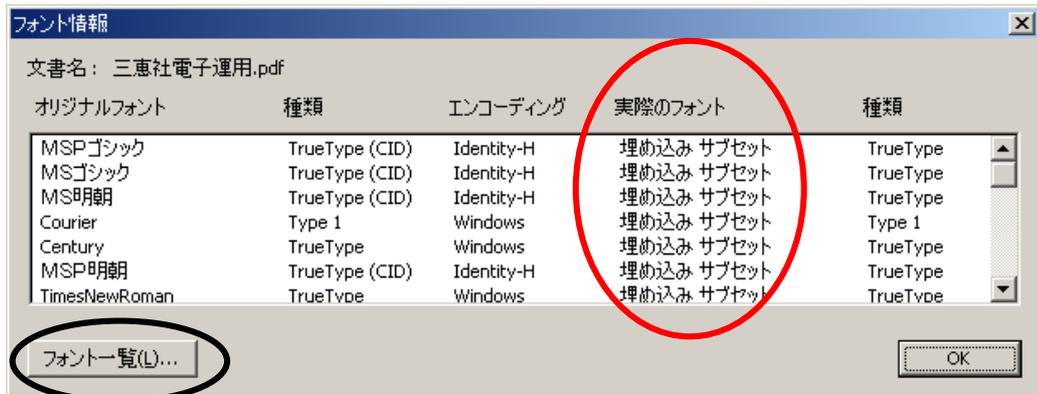
2. 体裁(レイアウト)が変化しますので、「印刷プレビュー」でレイアウトを確認します。
必要に応じて、本文の体裁を修正します。
3. 再度、ファイルの印刷から Acrobat Distiller を選択して、「印刷」をクリックします。
「PDF ファイルの保存」ダイアログボックスが表示されますので、任意のフォルダを指定して「保存」をクリックします。



4. 上記のフォルダに PDF が保存されます。
Acrobat が起動して、PDF が開きますので、すべてのページを表示させます。
ファイルメニューの「文書のプロパティ」から「フォント」をクリックします。



5. 「フォント一覧」をクリックして、「実際のフォント」がすべて「埋め込みサブセット」になっている事を確認します。



6. Log ファイルが作成された場合は、3.3 項に従って、エラー内容を確認して下さい。

3 入稿方法について

PDF の容量が 30MB 以下の場合は、FTP サーバーで入稿して下さい。

30MB 以上の場合は、MOドライブ (230MB、または 640MB) に保存して郵送してください。

どちらも、お手持ちのプリンタで出力したゲラ刷りを 1 部添付して下さい。